

2018年から2022年までにいただいた応援メッセージ一覧

- ・「京芸」「京都芸大」と名乗れるのは、京都市立芸術大学だけです。造形芸大との訴訟、頑張ってください。(鮎川 文彦)
- ・美と共に。美のために。(井村 清章)
- ・定期演奏会、大学院オペラ等を楽しませていただいています。貴学卒業生にピアノを習っています。移転によって益々のご発展を祈念いたします。(遠藤 将一)
- ・音楽や美術等のより高い芸術性を求め精進し、若者のフレッシュな力で京都から世界へ発信してほしい。(大村 禮子)
- ・京芸の益々の発展を祈る者です(京都駅近くへ移転することも含めて)。(緒方 典代)
- ・大学の移転が滞りなく進行することを願っております。(小山 格平)
- ・卒業生の就職活動への支援の充実と、高い就職率成果を上げた教授への報酬制度について検討されては？成果主義の現代においては、芸術家を育てるだけではなく、多方面での成果向上を目指さないと本学も生き残れないのではないかと危惧します。(添田 悟)
- ・京都芸大音楽学部の学生たちが近々音楽界で輝かしい活躍をしているのを嬉しく思います。少しでもお役に立てばとわずかですが寄付いたしました。(辰巳 晴生)
- ・自分たちの作品ばかりでなく、社会人として周りを見れる人に育成してください。トイレが驚くほど汚い！とりあえず、トイレ掃除を徹底して、学芸祭の時やオープンキャンパスで、「絵もトイレもスゴい」と言われてください。(徳 悦子)
- ・学生の芸術活動にお役立ていただければ幸いです。(濱野 純子)
- ・色々ありますが頑張ってください。(林 勝也)

・娘が高校生の頃より目標としてきた京都市立芸術大学に入学させて頂いてから早4年、今年で4回生になりました。この3年、大学で多くの事を学び成長できました事を嬉しく思っております。今後も子供達がより充実した学生生活を送れます事を願っております。また、この度の大阪府北部地震で校舎の一部が被害に遭われたとの事、お見舞い申し上げます。修繕にも役立てて頂ければと思います。(平山 一哉)

・京都駅前への移転を楽しみにしています。学生のみなさんの教育研究活動が充実することを祈ります。(藤本 信和)

・日本画を深化させると同時に「暮らしにアートを！」を実現できる人材を輩出してほしい。(町田 泰則)

・移転費用等にお役立てください。(松本産業株式会社)

・作品展、定期演奏会など教育の成果発表を楽しみにしています。(南 寛)

・大学生活をとっても楽しみにしています！よろしくお願い致します。(村田 雅)

・娘の学生生活も最後の年となりました。先日の大地震で貴学も被害にあったとお聞きしております。近い将来移転が決まっておりますが、やはり今の環境を整えてあげてほしいと願っております。(鷲尾 芳朗)

・毎年秋の芸大祭を楽しみにしております。学生さんたちの自発的な活動を応援したいと思います。(匿名希望)

・卒業生にとってもその他すべての京芸を愛する人にとっても、京芸と呼べるのは京芸だけです。(匿名希望)

・失礼いたします。過去に、サマースクールで保存修復専攻の宇野先生にご指導いただきました。その節は、楽しく学ばせていただき、誠に有難うございました。京芸は、他大学で学んだ私共にとりましても、伝統ある憧れの芸術大学です。本日判決が出た、瓜生山学園との裁判結果に、大変残念な思いをしております。関係者様のご心情、いかばかりかと拝察いたします。

裁判にかかる費用、ご心労を思うと安易なことは申せませんが、どうか最後まで京都芸大としての京都市立芸術大学を護っていただきたく存じます。些少ではございますが、ご支援になれば幸いです。学生さんたちの未来を担う安全な教育環境のため、皆さま何卒ご健勝でお過ごしくださいませ。(匿名希望)

・続くコロナ禍の中、学生の皆さんの活動が少しでも明るく実現できますように。
(匿名希望)

・意欲ある学生の活動がさらに充実するよう願います。(匿名希望)

・新キャンパス建設工事を毎日見えています。竣工、移転が楽しみです。
(匿名希望)